

教科	科 目	単位数	学年・クラス
地理歴史	地理B	2	3年2組

### 1 使用教材

使用教科書	新詳地理B・新詳高等地図
出版社	帝国書院
副教材等	新地理要点ノート
出版社	九州高等学校地理教育研究会・啓隆社

### 2 学習の目標

1 現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し現代世界の地理的認識を養う。
2 地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

### 3 評価の規準・観点・方法

評価の観点	内 容
①関心・意欲・態度	地理の学習に自ら積極的に取り組む。
②思考・判断・表現	地理的事象について、その背景や影響、社会の在り方を自ら考え、判断し、表現する。
③技能	地図や統計を読み取ってその内容を適切に把握し、その特徴や問題点をつかむ。
④知識・理解	地理的事象について、自ら調査することも含めて、様々な方法で知識を身に付け、理解を深める。

観点 評価方法	観点				備考
	①	②	③	④	
授業の参加	A	B	B	C	授業中の発言やグループ活動
レポート	B	A	A	B	1単元に1つ、ポートフォリオシートに記入
定期考査	C	B	A	A	

※表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	<p>II部</p> <p>4章 生活文化、民族・宗教</p> <p>1 世界の衣食住</p> <p>2 民族と宗教</p> <p>3 現代世界の国家</p> <p>4 民族・領土問題</p> <p>III部</p> <p>1章 現代世界の地域区分</p> <p>1 地域区分とは何か</p> <p>2章 現代世界の諸地域</p> <p>1 地域の考察方法</p> <p>2 東アジア</p> <p>3 東南アジア</p> <p>4 南アジア</p> <p>5 西アジアと中央アジア</p>	<p>世界の民族・宗教に関する諸事象の空間的な規則性、傾向性やそれらの要因などを系統地理的に考察させるとともに、現代世界の課題について地球的視野から理解させる。</p> <p>現代世界を幾つかの地域に区分する方法や地域概念、地域区分の意義を理解するとともに、その有用性に気付く。</p>
2 学期	<p>6 北アフリカとサハラ以南のアフリカ</p> <p>7 ヨーロッパ</p> <p>8 ロシア</p> <p>9 アングロアメリカ</p> <p>10 ラテンアメリカ</p> <p>11 オセアニア</p> <p>3章 現代世界と日本</p> <p>1 日本が抱える地理的な諸課題</p> <p>2 日本の抱える課題の追求</p>	<p>現代世界の諸地域を取り上げ、歴史的背景を踏まえて多面的・多角的に地域の変容や構造を考察し、それらの地域にみられる地域的特色や地球的課題について理解するとともに、地誌的に考察する方法を身に付ける。</p> <p>現代世界における日本の国土の特色について多面的・多角的に考察し、我が国が抱える地理的な諸課題を探究する活動を通して、その解決の方向性や将来の国土の在り方などについて展望する。</p>
3 学期	問題演習	